

トップメッセージ

トキ



私たちだからこそできる環境貢献は何かを考え、活動を発展させる。

私たちが携わるみどりに関する事業は、その事業を進めること自体にSDGsへの貢献があります。まずはそれを推進することが大事ですが、そこからさらに踏み込み、私たちだからこそできる環境貢献がもっとあるのではないかとこのことを考え、活動を発展させてきました。まちづくりを考えながら、公園緑地の計画から施工、管理運営までの段階に関わり仕事をする機会も増えました。グリーンインフラや再生可能エネルギーにも事業の幅を広げています。このように実質を伴いながら着実にSDGsへの貢献を進めることができています。

社員が世の中の変化に対応し、能力を伸ばすことでSDGsに貢献する。

弊社には、環境について学んできた社員や、みどりに関する仕事に携わる社員が多くいます。その社員の知識や経験が弊社のSDGsへの貢献を進めるうえでの原動力です。社内ではSDGsの話題をよく耳にするようになり、社員の意欲・関心の高まりも感じます。社員には世の中の変化を感じ取り、その変化に柔軟に対応しながら個々の能力を伸ばして欲しいと考えます。会社としても社員が能力を伸ばせる環境を整えていきます。社員と会社が一丸となりSDGsに対する貢献度を高めていきます。

変化する企業経営のニーズに応え、 パートナーシップで環境貢献の 幅を広げる。

気候変動はあらゆる産業にネガティブな影響を与えます。そして、企業の非財務的価値として環境貢献度を高めることが重要な時代になってきました。私たちは変化する企業経営のニーズに、みどりや環境に関するノウハウで応えることができます。弊社単独の活動だけでなく、他の企業との協働による環境貢献活動が増えれば、貢献の幅が広がります。昨今では様々な企業の方々から協働のお声がけをいただく機会が増えてきています。このようなパートナーシップを強化しながら環境貢献を推進していきます。

株式会社日比谷アメニス

代表取締役
伊藤 幸男

